

DAM (Difficult Airway Management : 困難気道管理) ワークショップ

日本臨床麻酔学会，臨床麻酔教育委員会

参加申込：事前申込(3,000円)が必要となります。詳しくは大会HPをご確認ください。

目的・内容：安全な麻酔導入のための気道管理ガイドラインが日本麻酔学会より発表され，全身麻酔導入時の麻酔導入時換気状態の診断と分類，麻酔前気道評価と麻酔導入方法ならびに気道確保器具の選択，全身麻酔導入後の気道管理戦略等が明確に示されています。このガイドラインの中で最も重要な項目は「麻酔導入時の日本麻酔科学会気道管理アルゴリズム(JSA-AMA)」であり，換気の危機的状況に応じた対応策が示されている点です。日本臨床麻酔学会DAM教育インストラクターが中心となって企画したDAM(Difficult Airway Management : 困難気道管理)ワークショップでは，本邦で使用可能な気道確保のためのさまざまな器具とシュミレーター(人形等)を揃え，DAMに遭遇した際のさまざまな対処法(マスク換気，声門上器具を用いた危機対応，ビデオ喉頭鏡や気管支ファイバーを用いた挿管，輪状甲状間膜穿刺等)を参加者に実践していただき，ガイドラインの主旨やJSA-AMAの理解を深めてもらいたいと考えています。安全な麻酔導入のための気道管理について，麻酔科修練医にとっては知識と経験の整理の機会となるはずです。また，今回は新たな企画として分離肺換気のセッションも用意いたします。専門医の先生にとってもブラッシュアップの良い機会となると思います。

企画責任者：山口 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科学講座)

インストラクター(企画及び指導)：日本臨床麻酔学会認定教育インストラクター(DAM)

安心院純子，五十嵐 寛，生田義浩，井本真帆，上嶋浩順，太田淳一，小澤章子，上農喜朗，木山秀哉，楠 真二，倉田二郎，駒澤伸泰，佐藤光晴，下出典子，鈴木智文，瀬尾憲司，二階哲朗，野村岳志，羽場政法，藤本一弘，古谷健太，松島久雄，水本一弘，宮崎直樹，望月利昭，森本康裕，山口重樹，山本公三，吉田 洋

*特別インストラクター(分離肺換気)：

川越いづみ，中山禎人，山瀬裕美

1. DAM (Difficult Airway Management : 困難気道管理) ワークショップ1

開催日時：11月8日(金) 8:50～11:50

会場：ハンズオン会場1(軽井沢ニューアートミュージアム バンケットルーム)

2. DAM (Difficult Airway Management : 困難気道管理) ワークショップ2

開催日時：11月8日(金) 13:50～16:50

会場：ハンズオン会場1(軽井沢ニューアートミュージアム バンケットルーム)

3. DAM (Difficult Airway Management : 困難気道管理) ワークショップ3

開催日時：11月9日(土) 8:50～11:50

会場：ハンズオン会場1(軽井沢ニューアートミュージアム バンケットルーム)